

ある教会を訪問してミサに参加した後で、どうしてあんなに雰囲気明亮的くて、温かいんだろう、という話になった。どうやらその秘密はミサ後の「お茶会」にあったようだ。それが分かって、自分たちの教会でもやってみようということになった。ミサが終わってすぐ帰るのはなんとなく寂しい。簡単な準備をして、翌々週から始まった。とりあえずコーヒーを出すことになった▼教会の庭のあちろちろで話の輪ができるようになった。

地の塩

だんだん残る人が増えてきた。コーヒーにお茶が加わった。ちょっとしたお菓子も付くようになった。子どもも集まってきた。暑くなって、次からは、冷たいお茶を準備する▼「神父様、教会の冷蔵庫を貸してください」ミサ前に一人の高校生が来た。手作りのお菓子を入れるという。ミサの後、テーブルの上には信徒が持ち寄ったたくさんの手作りのケーキとスコーンが並んでいた。一つつまんでみた。おいしい。コーヒーを飲みながら話の輪に入ると、一人の母親がこっそりと話してくれた。娘が日曜日にスコーンを作って教会に持っていくというので、きのう一緒に買い物に行ったんです。今まで教会に行くのが嫌でたまらなかった娘が喜々としてお菓子を焼いている。その姿がとか。